

## 欠員補充二次募集 募集要項

以下の要領により、欠員補充二次募集を実施する。出願の様式は、令和5年度沖縄県立芸術大学音楽学部募集要項に綴じ込んである用紙を使用すること。

### 1 募集人員

学 科	専 攻	コ ー ス	募 集 人 員
音楽学科	音楽文化専攻	沖 縄 文 化	5 名
		音 楽 学	
	琉球芸能専攻	琉球古典音楽	3 名
		琉球舞踊組踊	

### 2 出願資格

次の各号の一に該当し、本学音楽学部が指定する令和5年度大学入学共通テストの教科・科目を受験したもので、かつ、令和5年3月23日の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者（いずれの国公立大学にも出願していない者を含む。）あるいは合格したが、いずれの国公立大学にも入学手続をとっていない者。

- （1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和5年3月修了見込みの者
- （3）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者並びにこれに準ずる者で学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号。以下「法施行規則」という。）第150条第1号の規定により文部科学大臣の指定したもの
- （4）文部科学大臣が法施行規則第150条第2号の規定により高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- （5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の法施行規則第150条第3号の規定により文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が同号の規定により指定するものを文部科学大臣が同号の規定により定める日以後に修了した者
- （6）法施行規則第150条第4号の規定により文部科学大臣の指定した者
- （7）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者
- （8）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（事前に資格認定審査を行うので、令和5年3月17日（金）までに本学教務学生課に申し出ること。）

※障がいのある者等の申し出期限：令和5年3月20日（月）午後5時まで

### 3 選抜方法

専攻別試験、面接及び大学入学共通テストの得点、並びに調査書の結果を総合的に判断して合格者を決定する。

琉球芸能専攻においては対面入試を実施し、音楽文化専攻においては遠隔入試を実施する。

遠隔入試では『提出型試験』と、『オンライン（リアルタイム）型試験』の2種類の方法で実施する。

『オンライン（リアルタイム）型試験』については、オンラインシステム（Zoom）を使用する。詳細については本学ホームページにて公開する。

(1) 試験日程 令和5年3月29日（水）

(2) 個別学力検査等の試験科目

専攻・ コース 月日	音楽文化（遠隔入試）		琉球芸能（対面入試）	
	沖縄文化	音楽学	琉球古典音楽	琉球舞踊組踊
令和5年 3月29日 （水）	小論文 口述試験 面接	小論文 口述試験 面接	自由曲 面接	自由曲 面接

(3) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

専攻	教科・科目
音楽文化専攻	国語を必ず受験 英、独、仏、中、韓から1を必ず受験 （英語はリスニングテストを含む）
琉球芸能専攻	

(4) 配点基準

専攻	コース	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等					
		試験の区分	国語	外国語 *英(R・L)	専攻試験	面接	配点 合計
音楽文化 専攻	沖縄文化 音楽学	大学入学 共通テスト	200	200			400
		個別学力検査等			600	50	650
		計	200	200	600	50	1050
琉球芸能 専攻	琉球古典音楽 琉球舞踊組踊	大学入学 共通テスト	100	100			200
		個別学力検査等			750	50	800
		計	100	100	750	50	1000

#### 4 出願手続

(1) 出願方法

本入学試験の出願はオンライン出願で行う。大学ホームページからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。

オンライン出願の際は、入学考査料支払後に入学志願票が入手可能となる。

(2) 出願期間は、令和5年3月28日（火）9時～17時まで（必着）とする。

\*オンライン出願システムへの登録は令和5年3月23日（木）8時から可能。

### 入学審査料について

- ア 17,000 円（納入方法はオンライン出願ページの指示に従い、令和5年3月28日（火）までに納付すること。クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）による納付が可能）。  
 ※領収書の提出は不要。
- イ 別途手数料がかかるため留意すること。
- ウ いったん納入した入学審査料は原則返還しない。

### 提出書類について

出願に際しては、入学志願票を含む下記書類を郵送（書留郵便で速達）する必要があり、その手続までが出願手続となるので留意すること。

出願書類を郵送する際は、上記出願期間内に到着するように、郵便事情等を考慮の上発送すること。（消印有効ではない。）

\*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

出願書類等	摘 要
①入学志願票	<p>ア 入学審査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページのURLが送付されるため、マイページから入学志願票をカラー印刷し提出すること。氏名は戸籍に記入されている文字を正しく入力すること。現住所は願書記入時の住所でよい。（以下の書類も同様に）</p> <p>イ 入学志願票には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。                      また、共通テスト成績請求票を日程別に出力した入学志願票の貼付欄に貼り付けること。</p> <p>※受験票は、本学にて出願書類受理後にマイページから入手可能となる。</p>
②調査書※	<p>以下、ア、イのいずれかに該当する書類を提出すること。</p> <p><b>ア 調査書</b>                      文部科学省所定の様式に従い、出身学校長が証明したもの（原本・開封無効）を提出すること。                      ＊ただし、指導要録の保存期間の経過、廃校、被災その他の理由により出身学校長から調査書が得られない場合は、下記の書類全てを提出すること。                      ・卒業証明書                      ・成績証明書                      ＊上記、成績証明書が発行できない場合は、それに代わる書類または出身学校長からの「成績証明書を発行できない旨の文書」をあわせて提出すること。                      ＊廃校等により出身学校長の証明が得られない場合は、出身学校を所管する教育委員会または知事が作成したこれらに関する書類をあわせて提出すること。                      ＊日本語以外の言語で作成されている場合は日本語訳を添付すること。</p> <p><b>イ 合格成績証明書</b>                      高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む）は、調査書に代えて当該試験の合格成績証明書を提出すること。なお、合格証明書は不要とする。ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書も必ず提出すること。</p>
③旅券の写し等（外国人のみ）	<p>外国人は、旅券の写しを提出すること。なお、在留カードを所持する者は表裏両面の写しも提出すること。</p>
④住民票抄本等（県内に住所を有する該当者のみ）	<p>入学志願者本人が配偶者、又は一親等親族が令和4年4月1日以前から県内に住所を有する者は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。                      また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者本人との親族関係が確認できる戸籍謄本も提出すること。</p>
⑤その他※	<p>琉球芸能専攻琉球舞踊組踊コース入学志願者は、自由曲の録音媒体（CD）を提出すること。</p>

### (3) 出 願 先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課 電話 098-882-5080（直通）

### (4) 出願上の注意

- ア 本学の欠員補充二次募集に出願する場合は、他の欠員補充二次募集行う国公立大学・学部には重複出願できない。

イ 入学志願者は、本学が課した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを確認してから出願すること。

ウ 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜合格者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める推薦入学辞退手続きにより辞退した場合を除いて、本学を受験することができない。たとえ受験しても、受験者として扱われない。

エ 出願後は、志望専攻（コース）の変更を認めない。

オ 出願書類に記入漏れ、その他不備のある場合は受理しない。

カ 入学願書等の記載事項に虚偽の記載がある場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがある。

キ 琉球芸能専攻琉球古典音楽コース入学志願者は、次の中から1種を選択し、出願すること。

歌三線、琉球箏曲

ク 音楽文化専攻の入学志願者は、以下の課題について、市販の原稿用紙（400字詰め）に手書きで解答し、出願の際に画像データ（写真またはスキャン）で指定のメールアドレスにメールで提出すること。

<小論文>

テーマ「現代の社会と音楽（舞踊）との関わりについて、自身の経験を踏まえて論じなさい」

原稿用紙（400字詰め）5枚程度とし、手書きであること。

※提出する小論文は、1枚ずつ全ての原稿用紙の余白の部分（縦書きの場合は、右端の余白／横書きの場合は、上部の余白）に氏名を記載すること。

※小論文を口述試験で使用するため、小論文の原稿は試験当日まで手元に保管しておくこと。

※提出先メールアドレス：[musicexam1@okigei.ac.jp](mailto:musicexam1@okigei.ac.jp)

#### (5) 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について

障がいのある者等は、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性があるため、令和5年3月20日（月）午後5時までに申し出ること。

また、申し出に基づき相談が必要となった場合は以下による。

ア 相談の方法 相談申込書（健康診断書等必要書類添付）を提出するものとし、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行う。

イ 連絡先 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課 電話番号 (098) 882-5080

ウ 本学がこれまでに実施した入学試験における配慮事項については、本学ホームページ『入試情報』において公表する。

## 5 受験上の注意

### I 対面の入試について（琉球芸能専攻）

(1) 試験当日は、「本学受験票」と「大学入学共通テスト受験票」の両方を必ず携帯すること。

(2) 試験に関する諸事項（日程、科目、集合時刻等）の連絡は、管理棟入口前（首里当蔵キャンパス）で掲示及び本学ホームページ（<http://www.okigei.ac.jp>）に掲載する。

ア この募集要項に示した試験日程は、出願者の状況によって若干の変更をすることがあるので、必ず受験者自身で試験前日に確認すること。また、実技試験における演奏順を確認すること。

イ 試験日程、試験場配置図及び集合時刻等は、3月28日（火）の午後6時に掲示（掲載）する。

ウ 実技試験の演奏順等の掲示（掲載）に記載する番号は、本学の受験番号である。

(3) 受験者は、指定時刻に試験場内の指定の場所に集合すること。なお、試験当日は、交通の

状況等も考慮して、余裕を持って試験場に向かうこと。

- (4) 集合時刻に遅れた者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情（公的事情）により遅刻した場合は、ただちに試験場本部に申し出ること。
- (5) 指定の練習室以外の場所（集合場所、控室、廊下等）での発声又は楽器の練習を禁止する。
- (6) 試験で使用する楽器は各自持参すること。ただし、箏は本学で準備したものを使用してもよい。
- (7) 試験で使用する稽古着（長着）、小道具は各自持参すること。
- (8) 実技試験では、時間の都合により、演奏の一部省略又は中断を求めることがある。
- (9) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
  - ア 受験者の実技試験中における演奏順は、監督者の指示による。
  - イ 試験中に身体の具合が悪くなった場合は、監督者に申し出ること。
- (10) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (11) 試験当日は、構内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止する。
- (12) 携帯電話等の通信・記録機器は、試験場に入る前に電源を切ること。
- (13) 試験が午後にわたるときは、昼食を持参することが望ましい。
- (14) 試験期間中は、受験者以外の者の構内への立ち入りを禁止する。
- (15) 忘れ物等については、1週間以内に申し出ること。
- (16) 本学では、宿泊施設等の紹介はしないので、受験者各自で確保すること。
- (17) 試験中に不正行為が発覚した場合は、失格とする。また、試験の実施後に不正行為が発覚した場合についても、失格または合格取消とする。

## II 遠隔入試（オンライン型）について（音楽文化専攻）

- (1) 受験者にはパソコン、スマートフォン、タブレット等の通信機器と、インターネット回線に接続できる通信環境を用意し、試験時には個室に1人で対応できる環境を整えることを求める。なお、事前に接続テストを行うので、その際も同じ環境で行うこと。
- (2) 試験に使用できる通信機器は1台とし（緊急時を除く）、試験中は電源に接続するか、事前に充電を行い、試験中に電源が切れることのないようにすること。
- (3) オンラインでの口述試験及び面接の接続時間は本学が指定し、決まり次第入学志願者へ連絡する。
- (4) オンラインシステム（Zoom）の使用できる環境を用意すること。また、本学より連絡するので、接続テストができるように準備しておくこと。
- (5) 本学受験票は、出願書類受理後にオンライン出願サイトの「マイページ」からダウンロードできるようになるので各自で印刷し、試験当日に携帯すること。

### 【試験当日】

- (1) 試験当日は、「本学受験票」と「大学入学共通テスト受験票」の両方を必ず携帯すること。
- (2) 小論文を口述試験で使用するため、小論文の原稿を手元に準備しておくこと。
- (3) 個別学力検査等の日程に注意すること。
- (4) 受験者は、指定時刻にオンラインに接続できるよう待機すること。なお、試験当日は、余裕を持って待機すること。
- (5) 指定時刻に遅れた者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情（公的事情）により遅刻した場合は、ただちに大学に申し出ること。
- (6) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
  - ア 試験中の録画・録音は禁止する。
  - イ 試験時間中は、本人確認が必要なため、マスクを外すこと。
  - ウ オンライン（リアルタイム）型試験中に、試験と関係ない電話・メール等の着信があっても応答しないこと。鳴動し続ける場合、監督者に申し出て、着信を切断すること。
  - エ オンライン（リアルタイム）型試験開始から終了までは通信を切断すること及びウェブカメラの前から移動することは認めない。体調不良、トイレ等、やむを得ない場合には監

督者に知らせ、その指示に従うこと。

- (7) 通信機器が接続不可能となった場合は大学(098-882-5080)と連絡をとり、対応を相談すること。
- (8) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (9) 試験で執筆した小論文を外部へ一切公表しないこと。
- (10) 試験中に不正行為が発覚した場合は、失格とする。また、試験の実施後に不正行為が発覚した場合についても、失格または合格取消とする。

## 6 不正行為

- 1 試験中に不正行為が発覚した場合は、失格とする。また、試験の実施後に不正行為が発覚した場合についても、失格または合格取消とする。  
次のことをすると不正行為とする。
  - ・入学志願者本人以外の者による試験解答への関与
  - ・監督者の指示に従わない場合
  - ・本項記載事項の他、入学試験に関し各種要項で禁止されている事項に反した場合
  - ・試験に関する内容についてオンライン等を含め、第三者が閲覧、視聴できるような状態にすること
  - ・その他、円滑な試験実施を阻害するとみなされる一切の行為
- 2 上記1以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、1と同様とする。
  - ・許可された時間や場所以外で、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類やイヤホン、ヘッドセットをかばんなどにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
  - ・指定された持参用具以外の物の持ち込み・使用を発見した場合。
  - ・「5 受験上の注意」に記載されている電子機器類の使用に関する注意事項に反する行為

## 7 合格者の発表

**令和5年3月31日(金) 午前9時**に本学ホームページ (<http://www.okigei.ac.jp>) に受験番号を掲載する。合格者には入学意思確認のため電話連絡を行うので、当日は確実に連絡できるようにしておくこと。

なお、電話による合否の問い合わせには一切応じない。

## 8 入学手続き

### (1) 入学手続き期間

**令和5年3月31日(金)～4月2日(日) 午後5時までに必着**

入学手続き書類は、持参又は「書留郵便で速達」とし、令和5年4月2日(日)午後5時までの必着とする。  
(注意) 消印が4月2日以前であっても4月2日午後5時を過ぎて到着したものは受け付けない。  
・沖縄県内在住者は持参ください。持参が困難な場合は、教務学生課へご連絡ください。  
・沖縄県外在住者は期間内に提出することが困難な場合を考慮し、E-mail等で写しを先に提出し、後日原本を提出することも可とする。

### (2) 提出書類

- ア 誓約書兼個人情報の取扱いに関する同意書(本学指定様式)
- イ 高等学校卒業証明書又は卒業見込証明書
- ウ 大学入学共通テスト試験受験票(入学手続後、本人に返送)
- エ 入学料領収書の写し(A4サイズでコピー) ※原本の提出は不要

オ その他（合格通知書とともに送付する入学者心得に詳細説明）

**(3) 入学料の納入**

ア 入学料 県内居住者 282,000 円  
県内居住者以外の者 512,000 円

※県内居住者：入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者、あるいは、入学の日（4月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者。

イ 納入期限 入学料は本学指定の納入通知書により入学手続時までには納入すること。

**(4) 入学料の減免について**

申請条件 原則として高等学校の学業成績が3.0以上の者で、かつ、次の各号の一に該当する者を対象に、全額免除又は2分の1減額の可否を審査し決定する。

①天災その他不慮の災害により、学費の負担に堪えられなくなった者

②生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者と同一世帯内にある者

③前記①、②のほか、特別の事情により学費の納付が著しく困難な者

**(5) 手続場所** 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地

沖縄県立芸術大学事務局教務学生課電話 098-882-5080（直通）

**(6) 留意事項**

ア 令和5年4月2日（日）までに入学手続を完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱う。なお、入学を辞退する者は、入学手続期間内に入学辞退届（本学指定様式）を提出すること。

イ いったん納入した入学料や授業料は、原則返還しない。

令和5年3月  
沖縄県立芸術大学